








化学療法(R-EPOCH療法)(月曜日入院)を受けられる (

)さん

説明者氏名() 説明日(/)

STA2400070

月日(日時)	/	/	/	/	/	/
経過(病日等)	入院日	治療1日目	治療2~4日目	治療5日目	治療6日目	退院日
達成目標	◇有害事象について理解できる ◇治療について理解できる	◇副作用のコントロールができています			◇日常生活の注意点について理解できる	【退院基準】 ◇骨髄抑制が許容範囲内である ◇経口摂取ができる
注射		10時にグラニセトロン(制吐剤)の点滴があります 10時15分より抗がん剤 (24時間投与)の点滴があります ラステット ドキシソルピジン オンコピン 【 髄注が午後にあります。時間は当日お知らせします。 】	9時にグラニセトロン(制吐剤)の点滴があります 【 治療4日目に髄注が午後にあります。 時間は当日お知らせします。 】	前日の抗がん剤終了後にグラニセトロン(制吐剤)を15分間投与します エンドキサン(抗がん剤)を2時間投与します 生食を15分間投与し終了です 	9時30分にステロイド(静注)があります 10時よりリツキサン(抗がん剤)を約3時間投与します 13時頃に生食を15分間投与し終了です 	ジーラスタの皮下注射があります
内服		プレドニンを()錠5日間内服します			9時30分に副作用予防のカロナール・ボラミンを内服します 時間になったら看護師がお持ちします 	
検査	採血・レントゲン・尿検査があります	必要時採血を行います 				
活動・安静度	履物はスリッパではなく靴を使用しましょう。 ナースコール、ベッド柵を設置します。	点滴まわっているため気を付けて動いてください。 治療により筋力・体力が低下してきます。転倒予防のためリハビリがはじまります。 吐き気・発熱等の症状がある場合、転倒のリスクが高くなるため気を付けて動いてください。				
食事	常食(制限はありません)できるだけ水分摂取を心がけて下さい。 食事の内容を変更することもできます。その際は看護師へお声掛けください。 					
清潔	 毎日シャワー浴または清拭を行い、下着は毎日交換してください。手洗いも必ずに行いましょう。 					
処置	【治療1日目～治療5日目】 体重測定を朝1回測定します 血糖測定を朝・夕食前に1日2回行います					
患者様及びご家族への説明 生活指導 リハビリ 栄養指導 服薬指導	担当医より入院・治療についての説明があります 看護師より治療についてのオリエンテーションがあります 薬剤師より薬の説明があります 	※点滴の刺入部位の赤み・痛み・腫れに気づいたらお知らせ下さい。 ※以下のような症状が出たときはすぐにお知らせ下さい。 吐き気、嘔吐、倦怠感、手足のしびれ、便秘  また、この他に気になる症状がありましたら、お知らせ下さい。				リツキサン投与時はアレルギー症状が出やすいため 以下の症状がでた時はすぐにお知らせください。 (寒気、息苦しさ、ほてり、かゆみ) 看護師より退院後の生活についてオリエンテーションがあります。 薬剤師より退院処方説明があります。 

注1 病名等は、現時点で考えられるものであり、今後検査等を進めていくに従って変わることがあります。
注2 入院期間については現時点で予想される期間です。